



2026年5月13日

各位

会社名：株式会社 SDS ホールディングス
 代表者名：代表取締役社長 渡辺 悠介
 (コード番号：1711 東証スタンダード)
 問い合わせ先：取締役管理本部長 田中 圭
 (Tel:03-6821-0004)

株式会社 HARUMI TRUST の完全子会社化に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会で、当社が35%の株式を保有する株式会社 HARUMI TRUST (以下「HT社」といいます。)の株式を追加取得し、完全子会社化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

当社は、「エネルギーソリューションを通じて、地球環境と社会に貢献する」という理念の下、事業活動を進めておりますが、事業推進の主な手段の一つとして、M&A及び事業投資等を積極的に検討してまいりました。2024年4月22日付け「M&A及び事業投資等のための合弁会社設立について」で公表しましたとおり、M&A及び投資戦略について、より確実性をもって当社の業績向上に資するようにするため、当社代表取締役会長でもある吉野勝秀氏(以下「吉野氏」といいます。)と、合弁で投資事業を展開するHT社を設立いたしました。今回、これらM&A及び投資戦略を、当社の利益拡大と成長の最も重要な活動の一つと明確に位置付け、グループ内の投資事業会社として、HT社の株式を追加取得することといたしました。

2026年4月20日付けで公表した「第三者割当による第10回新株予約権(行使価額修正選択権付)の発行に関するお知らせ」にて記載しましたとおり、投資戦略については、本第三者割当増資により調達する資金において「暗号資産の取得」、「マイノリティ投資」、「エクイティ投資(M&A)」を予定しております。

暗号資産の取得につきましては、投資目的ではなく、グループ内の100%子会社である省電舎が実施するAIデータセンター事業における資金決済プロセスに対応するための機能的保有として実施するものでありますが、その取得・管理につきましては、HT社で行ってまいります。また、マイノリティ投資及びエクイティ投資(M&A)につきましては、当社グループの事業ポートフォリオの多様化及び新たな収益機会の創出を目的とするものであり、今後の当社の業容拡大と、利益確成長に欠かせない戦略となります。

今後は、これらの目的を達成する為、HT社による情報収集と案件精査を迅速に行い、経営の意思決定を、よりスピード感を持って行ってまいります。

なお、吉野氏は、当社の代表取締役会長であることから、本株式譲渡契約の締結は、関連当事者取引に該当いたします。当社は、吉野氏との関連当事者取引であることを鑑み、本株式譲渡契約の合理性、妥当性並びに利益相反取引となる可能性について、監査等委員・弁護士である社外取締役を委員長とし、外部専門家(弁護士1名及び公認会計士1名)を委員とするコンプライアンス委員会へ諮問し、本株式譲渡契約について慎重に審議を行い、その答申に基づき契約締結の判断をいたしました。

2. 株式を追加取得する連結子会社の概要

(1)名称	株式会社 HARUMI TRUST
(2)所在地	東京都港区
(3)代表者の役職氏名	代表取締役社長 小野澤 歩
(4)事業内容	①再生可能エネルギーを活用する発電所の建設及び運営 ②再生可能エネルギーを活用する発電事業及び特定規模電気事業(電力小売事業) ③不動産の売買、賃貸及びその仲介、管理



	<p>④投資業 ⑤企業の合併・提携、営業権・有価証券の譲渡等に関する指導及び仲介並びに斡旋 ⑥個人、会社、匿名組合、任意組合、投資事業組合等の財産の管理及び運用並びに指導 ⑦特定目的会社による特定資産の流動化に関する法律に基づく業務のコンサルタント ⑧著作権、著作隣接権、肖像権、産業財産権、その他の無体財産権並びにノウハウの取得、利用、管理、譲渡、使用許諾及びその仲介並びにコンサルタント業務 ⑨中古の太陽光発電所及び周辺機器の買取り、販売及び売買の仲介 ⑩経営コンサルタント業務 ⑪暗号資産（ビットコイン、イーサリアムその他のデジタル資産）の取得、保有、売買、交換、賃借、運用及び管理並びにこれらに関連する取引の媒介、取次、代理及び保管 ⑫ブロックチェーン及び暗号資産を活用したビジネスに関連する調査、研究、企画、開発、運営、コンサルティング、教育及び研修 ⑬金、銀、白金、パラジウム等の貴金属類の取得、保有、売買、賃借、運用及び管理並びにこれらの媒介、取次、代理及び保管 ⑭貴金属に関連する証券、証券化商品、受益権、デリバティブその他の金融商品の取得、保有、売買、運用及び管理 ⑮古物営業法に基づく古物商 ⑯質屋営業法による質屋業 ⑰金融商品取引法に規定する第二種金融商品取引業、投資助言、代理業及び投資運用業 ⑱不動産特定共同事業法に基づく事業 ⑲前各号に付帯又は関連する一切の業務</p>		
(5) 資本金	500 万円（資本準備金 500 万円）		
(6) 設立年月日	2024 年 4 月 23 日		
(7) 出資者及び持分比率	吉野 勝秀氏 65% 株式会社 SDS ホールディングス 35%		
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社の持分法適用関連会社でございます。	
	人的関係	当社の取締役 3 名が当該会社の取締役を兼務しております。	
	取引関係	該当ございません。	
(9) 最近 3 年間の財政状態及び経営成績 (単位：百万円)			
決 算 期	2024 年月期	2025 年 3 月期	2026 年 3 月期
純 資 産	—	9	7
総 資 産	—	9	8
売 上 高	—	—	—
営 業 利 益	—	△0	△1



経常利益	—	△0	△1
当期純利益		△0	△1
1株当たり当期純利益		△597円92銭	△1,897円50銭

3. 株式取得の相手先の概要

(1)氏名	吉野 勝秀	
(2)住所	東京都港区	
(3)職業	当社代表取締役会長	
(4)当社（当社との関係者を含む。）との間の関係		
(5)上場会社と個人との関係	資本関係	当社普通株式 1,499,600 株を保有し、当社の主要株主であり議決権比率 14.37%の筆頭株主であります。
	人的関係	該当ございません。
	取引関係	該当ございません。
	関連当事者への該当状況	当社の代表取締役会長であり、関連当事者に該当いたします。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1)異動前の所有株式数	350 株（議決権の数：350 個）
(2)取得株式数	650 株（議決権の数：650 個）
(3)取得価額	普通株式 650 万円
(4)異動後の所有株式数	1,000 株

5. 日程

- | | |
|---------------|----------------|
| (1) 取締役会決議日 | 2026年5月13日 |
| (2) 株式譲渡契約締結日 | 2026年5月13日（予定） |
| (3) 株式取得日 | 2026年5月13日（予定） |

6. 今後の見通し

本件が当社の2027年3月期連結業績に与える影響は軽微と見込んでおりますが、今後、新たに業績に重要な影響を及ぼす事項が生じた場合は、速やかに開示いたします。

以上